



認知症対応型  
デイサービス

てしろのにわ

ご利用の手引き

所在地：〒340-0021 埼玉県草加市手代2-12-11

電話番号：048-927-6500

アクセス：東武スカイツリーライン草加駅東口より 東武バス“草加駅東口～手代町循環”  
“手代中央公園”下車、徒歩1分（草加市シルバー人材センター近くです）

「認知症対応型通所介護 デイサービスセンターてしろのにわ」は「てしろケアモール」という介護施設が3つ集まった建物内にあります。

「てしろのにわ」は、認知症の診断を受けた方が利用する施設で、認知症実践者研修を終えた専門スタッフによるケアが可能です。

認知症への対応はなるべく早期から行う事で、症状の進行を遅らせる事が出来る可能性が高まります。「おかしいな」、「何か以前とちょっと違うな…」と思われたら、一度ご相談下さい。

見学・電話でのご相談はいつでもお受けいたしております。



## ◇とにかく早めの対応を！！

認知症は特に最近の出来事を忘れがちになります。また、認知症にはいくつかの種類が存在しますが、病気によっては怒り易くなったり、幻覚を見たりしてしまうものも有ります。その為、同じ話を繰り返してしまったり、ちょっとした事で怒ったり、周りには見えないものに怯えてしまったり、といった事が起こり得ます。

こういった状況が続いてしまうと、周りからは敬遠され、孤立しがちになってしまいます。更に、初期段階では記憶が所々残っていますので、忘れてしまう事への不安や恐怖心から、不穏傾向にもなりがちです。

認知症自体の治療としては、薬物によるものが中心となりますが、日頃の認知症への適切なアプローチを行う事で、認知症症状の進行を遅らせることが出来る可能性が高まります。

この為、なるべく早期に認知症の診断を受け、適切な治療と認知症への対応を繰り返し行うことで、心の平穏を取り戻すとともに、自信を持って生き生きとした生活を送って頂く事が重要といえます。

## ◇認知症へのアプローチ

認知症の進行を遅らせる方法として様々な方法がありますが、代表的なものとして、

①音楽療法 ②作業療法 ③回想法 ④現実見当識訓練 ⑤アニマルセラピー（てしろのにわでは行っておりません） があります。

ここでは、現在“てしろのにわ”で認知症に対して行っている4つのアプローチ方法をご紹介します。

### ①音楽療法



音楽を意図的に利用することにより、脳を活性化させたり、心身をリラックスさせます。また、昔の曲を聴いたりすることで、その曲が流行った当時の記憶

への手掛かりとして、記憶を呼び起こすカギとして使用します。

### ②作業療法



今現在残っている手足の機能を衰えさせないようにする為に加え、その人が今まで得意だったことや、好きだった事を行って頂くことで、行動に対する積極性や、「自分はまだこんなに出来る事がある！」といった自信や意欲の向上を図ります。

### ③回想法



認知症の方は比較的、昔の記憶は保持されています。昔のことを思い出して言葉にしたり、相手の話を聞いて刺激を受けたりすることで

脳が活性化し、活動性・自発性・集中力の向上や自発語の増加を促すために行います。

### ④現実見当識訓練（リアリティ・オリエンテーション）



認知症の方の多くは、見当識障害（時間や季節、ここが何処なのか）が分からなくなる状態により、自分がなぜ今ここに居るのが理解できず、混乱や不安に

なってしまいがちです。この為、これらの情報を提供することで、混乱や不安を和らげる効果を期待して行います。また、コミュニケーションを図ることで他者との関わりを持ち、楽しかった思い出を話すことでその気持ちを他者と共有し、喜びを見出すことができます。

## ◇認知症の診断を受けるには

「神経内科」「神経科」「精神科」「心療内科」「脳神経外科」などの専門医が診断を行います。

また、「もの忘れ外来」や「認知症外来」などの専門外来のある医療機関もあります。

ただ、どこの病院がいいのかな？と思われる方も多いと思います。ですので、認知症かな？と思ったら、かかりつけのお医者様に相談することをお勧めいたします。

特にかかりつけ医がいない場合は、市区町村の相談窓口や保健所・保健センター、地域包括支援センターなどで紹介してもらうことも可能ですので、参考にしてみてください。

## ◇最後に

最初に申しましたように、なるべく早期から適切なアプローチを行えば行うほど、予防効果は高くなります。「まだ大丈夫」といった過信や、無関心が認知症の重症化を招いてしまうかも知れない、といった事をご理解頂ければと思います。